

Shuei Walker

～大袋チョコ特集～

皆さんは、チョコレート菓子は好きですか？
 コロナ禍によって、おうち時間が増えています。おうち時間を少しでも楽しく過ごす方法として大袋のお菓子を食べながら、さまざまな活動をするのも一つです。
 今回は、私たちがスーパーに並んでいた美味しそうな大袋チョコレート菓子の特徴などを皆さんに紹介したいと思います。

仲村 由圭②(並木)



↑ブルボン「シルベレーヌ」
 袋を開けたとたんチョコレートのいい香りがしてきます。見た目は小さなチョコレートケーキで、ちょっとしたホームパーティにも使えそうです。チョココーティングの中にはスポンジケーキとクリームが。一口目はチョコの味が広がって噛んでいくとスポンジケーキの味がします。最後は口の中でスポンジケーキと混ぜたチョコの絶妙な味わいが楽しめます。周りのチョコと、中のふわふわの食感のギャップが楽しめる一品です。



↓不二家「カントリーマアム・チョコまみれ」
 チョコの量が2倍と言われていてコーティングが厚く最初は固いチョコレートの食感があります。その後、中のしっとりクッキーと口の中で溶けたチョコがミックスされて程よい甘さのチョコ風味と、しっとりクッキーの苦味がミックスされて今まで味わったことのない素晴らしいハーモニーが味わえます。これは最高の一品です。また食べたくなります。



↑不二家「カントリーマアム」
 「ビスケット、クラッカー市場12年連続売上No.1」という看板に偽りなし！外はさくさく、中はしっとりで、噛めば噛むほどチョコの味わいが深くなってきます。クッキーとケーキ、両方の要素を感じられる一品です。この食感がクセになり、1つ食べると、もう1つ、もう1つと止まらなくなってしまう美味しさです。紅茶やコーヒーとの相性も抜群です。

↓大い製菓「くちどけシヨクラ」
 口に入れるとココアパウダーの舌触りがあります。くちどけシヨクラの名前の通り、口の中でチョコがすぐに溶けていきます。味わいは、ほんのりとしたミルク風味を感じます。口の中で噛む前に溶けていくのでチョコレートを食べるというより、飲んでいる感じがします。とろけるココアチョコです。



チョコレートの原料と歴史

チョコレートはカカオ豆を原料に作られていて、コートジボワールや、ガーナのような西アフリカで多く生産されています。
 カカオ豆は、西アフリカでは低価格で売られているため、カカオ豆を育てている農家は、とても貧しいと言われています。その為、約5万人の子供達が今の私達のように、学校へ行って、友達と談笑したり、学んだりする事ができず、カカオ農場で働いているそうです。



今回、多種多様なチョコレート菓子を調査して、チョコレート菓子には、さまざまな特徴がある事を知りました。皆さんも、ぜひ一度実食してみてください。
 仲村 由圭②(並木)

新たな一步を ～第25回卒業式～

3月1日に第25回卒業式が挙式され、25期生がつくば秀英高校を巣立っていきました。
 3年生の先輩方は、つくば秀英高校でのたくさんの思い出を胸に抱いて参列していました。退場時には思いがあふれ、涙を流す生徒もいました。
 3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。コロナ禍で過ごした3年間だったと思いますが、そのような中でも先輩方は、私たち後輩に沢山の事を残してくれました。この先困難にあっても、つくば秀英で過ごした日々を思い出して、自分の選んだ道を進んでいってください。
 先輩方のこれからの活躍を期待しています。
 村田 圭吾②(吾妻)



卒業式

第25回卒業式



1組滝本先生

2組大塚先生



3組中山先生



4組下條先生



5組谷端先生



6組都井先生



7組大久保先生



8組森田先生



学年主任 堀川先生

←第3学年主任の堀川先生より
 無事に卒業式が挙行できたことに感謝しています。3年間、苦しみ悩みながらも壁を乗り越え、大きく成長した姿に大変感動しました。25期生が本校での学びを活かし、次のステージで活躍できることを期待しております。



送辞:飯塚 葵②(大穂)



答辞:鈴木 祥太③(大穂)



右から私学賞:染谷 匠海③(岩井)
 理事長賞:安田 彩華③(岩井)



特別功労賞 左から
 長谷川 大翔③(城山)
 勅使河原 広樹③(馬込東)



記念撮影をする3年生



教室にて卒業証書授与

卒業式で人気の歌は何？
 皆さんが卒業と聞いて、思い出す曲は何でしょうか？卒業は別れを惜しむ歌がたくさんあります。どの曲も名曲ばかりですね。皆さんが思い出す曲はあったでしょうか？



卒業の人気曲ランキング
 1位 3月9日/レミオロメン
 2位 旅立ちの日に(合唱曲)
 3位 旅立ちの日に.../川嶋あい
 4位 道/EXILE
 5位 YELL/いきものがかり



生徒会新聞
 Vol. 8
 2022.3.18
 つくば秀英高等学校
 生徒会発行

生徒会発行
「秀花新聞」
 全国高等学校総文祭
 新聞の部9年連続出場

新聞記事の
 ネグ募集中！
 新聞ボランティア
 募集中！

INDEX
 1面
 ・新たな一步を
 ～第25回卒業式～
 2面
 ・本校卒業生がプロ野球選手に
 オリックス・バファローズ育成
 1位で入団 山中選手
 ・後輩たちへの道標
 3学年より大学合格報告会
 ・みんなへ伝えたい事
 1年生自分プレゼン
 3面
 ・茨城県高校新聞コンクール
 優秀賞
 10年連続全国総文祭出場
 ・進化を続けるApple
 より最高のパフォーマンスへ
 乗りあがるTGG語学研修
 2学年語学研修
 ・編集後記
 4面
 ・shuei walker
 ～大袋チョコ特集～

※記事内の○の中の数字は
 学年()は(出身中学校)に
 なります。



秀花新聞バックナンバー

本校卒業生がプロ野球選手に オリックス・バファローズ育成1位で入団 山中選手

2月4日に本校卒業生でオリックス・バファローズに所属している、山中 堯之(やまなか たかゆき)選手(24歳)にオンラインで取材しました。山中選手は本校20期生(2016年卒)で共栄大学へ進学し2020年に独立リーグの茨城アストロプラネッツに入団し、リーグ3位の11本塁打を放つ強打者として活躍していました。その後2021年10月のドラフト会議でオリックスから育成一巡目で指名され入団しました。

飯塚 葵②(大穂)

山中選手へ聞きました。

Q.プロ野球に入ろうと思ったきっかけは?

A.最初はプロになれないと思っていた。大学4年次にプロからスカウトが来てくれた時にプロ野球を意識し始めた。最初は大学で野球を頑張っていこうと思っていたので、まさかプロから誘いがあるとは思わなかった。

Q.本校の部活動を頑張っている部員たちへ

A.諦めないで頑張る事。諦めなければ、希望、夢から遠ざかることはない。諦めたら、そこで全てが終わってしまうので、諦めないで頑張りたい。自分自身、学生時代にプロに入れるとは思ってなかった。しかし、諦めずに頑張ればチャンスは必ず訪れるので頑張りたい。

Q.憧れの野球選手は?

A.憧れの選手はいなかった。ナルシストかもしれないが、人が憧れる選手に自分がなりたいかった。

Q.辛いことから逃げない方法、乗り越えた方法は?

A.自分には野球しかなかったから逃げずに頑張れた。野球が無くなったから自分で終わりだと思っていた。人間は追い込まないとやらないから、自分を追い込むこと。みなさんも逃げ道を作らないようにしましょう。

Q.高校時代の学習面で思い出に残っていることは?

A.日本史です。入江先生が教えてくれました。怖くてスバルタな感じが好きでした(笑)

Q.生徒へ学習・部活・生活面でのアドバイスは?

A.いろんな事にチャレンジして欲しいです。失敗を恐れずに挑戦できるのは若いうちだけで、大人になると失敗することができなくなります。若いうちに失敗をすれば、その経験から沢山の事を学んで次のステップに繋がるので、いろんな事にチャレンジして欲しいです。

Q.今ハマっていることは?

A.ストレッチの機械でマッサージすること。この機械で柔らかい筋肉を保って良いパフォーマンスを出せるようにしている。またケガが怖いので身体のケアをしっかりしている。

Q.プロ野球選手になって変わったことは?

A.道具や服などを球団からもらうことができるので良いものがある。食事豪華になったので、体重管理などが少し大変な部分もある。



一軍で活躍できる日を楽しみにしています。生徒一同応援しています。

～合格体験記を聞いて～

筑波大学、日本赤十字看護大学に合格したお話を聞いて、勉強方法の取り組み方の重要性を改めて感じました。また、勉強へのモチベーションにもつながりました。貴重なお話をありがとうございました。



看護系:糸賀 妃香③(高山)



保育系:山田 菜々③(守谷)

後輩たちへの道標

3学年より大学合格報告会

2月16日に大学合格をした3年生より、どのようにして合格を勝ち取ることが出来たかの報告会が行われました。

私たちに参考になる話を聞くことができ、改めて自分の将来について考える良い機会となりました。

高橋 類②(八千代第一)



国際系:杉原 那桜③(豊里)

みんなへ伝えたい事 1年生自分プレゼン

2月15日にオンラインで1年生の自分プレゼンが行われ、クラス代表の9人の生徒が自分の興味・関心があることについて発表してくれました。

どの発表もとても素晴らしく、自分が知らなかったことを知ることができたとても良い機会になりました。発表者の皆さん、ありがとうございました。

パテル ソエル①(竹園東)

- ◆調べないと分からないことが知れてよかった。大竹 敦子①(谷田部東)
- ◆自分なりに沢山調べて頑張った。人前で話すことは苦手だけど、練習してしっかり発表することができて良かった。菅谷 ののか①(豊野)
- ◆クラス代表に選ばれて良かった。が、他の発表者と比べると自分の発表内容には不足を感じた。次のプレゼンでは人の良いところを取り入れ、面白いプレゼンを作っていきたいと思った。小谷 優太①(守谷)
- ◆自分が好きな競走馬について色々な人に紹介出来てよかった。山口 和花奈①(高山)
- ◆自分の好きなことについて伝えられて良かった。宮代 恵仁①(大綱)
- ◆aibolについて1年生のみんなに詳しく知ってもらえたと思うので良かったです。自分の好きな事を発表できたので楽しかったです。古林 那穂①(並木)
- ◆普段はあまり人前に出て話す機会がない自分ですが、人前に出てプレゼンをするということがとても新鮮で楽しかったです。今回の経験を将来に活かしていきたいです。黒澤 修太郎①(常澄)
- ◆自分で調べたことや意見を伝えられて良い機会になった。他者の意見も取り入れることによって、自分のプレゼンについて考えを深めることができた。塩澤 友章①(谷田部東)



学年1位の塩澤 友章①(谷田部東)の発表「Youtubeの仕組み」



自分プレゼン各クラス代表発表者

茨城県高校新聞コンクール優秀賞 10年連続全国総文祭出場

私たち生徒会と新聞同好会が発行している「秀花新聞」は、茨城県高等学校新聞コンクールで優秀賞を受賞しました。この結果から8月に文化部のインターハイと呼ばれる全国高等学校総合文化祭に10年連続の出場が決定しました。

仲村 由圭②(並木)



今回の入賞に満足することなく、今後も、つくば秀英の生徒や先生の皆さんが秀花新聞をより楽しんで読んで頂けるように、生徒会、新聞同好会一丸となって頑張っていきたいと思っております。皆さん、これからも秀花新聞のご愛読宜しくお願いいたします。

村田 圭吾②(吾妻)

進化を続けるApple

より最高のパフォーマンスへ

3月9日(水)にAppleのイベントが開かれ、iPhone SE(第三世代)、iPad Air(第五世代)、iPhone13 & 13miniのアルパイングリーン、Mac Studio、Studio Displayが発表されました。両製品とも3/18(金)発売です。今回のiPhoneSEの進化したところはバッテリーが長持ちするようになり、音楽や動画の再生がより長い時間可能になった所です。また、新たに高速通信の5Gに対応して高画質動画などが速く再生できるようになります。touchIDが復活したことで、コロナ禍対策でタッチするだけでロック解除できます。さらにiPad Air(第5世代)では驚異的なM1チップを搭載しiPadの中では今までに無い最高峰のパワーを持っています。毎回驚くような操作性や機能で進化を遂げているiphone,ipadシリーズ発売が楽しみです。

田中 結人②(下妻・東部)



iPhone SE

新製品が発表されるたびに注目されるApple社。その技術は一体どこまで進化を遂げるのでしょうか?

実りあるTGG語学研修

2学年語学研修

2月24日に2年生は東京お台場にあるグローバルゲートウェイ(TGG)にて語学研修を行いました。さまざまな活動や交流を英会話で行うなど、有意義な時間を過ごすことができました。

村田 圭吾②(吾妻)



薬局での研修

TGG研修を終えて英語を学ぶことは大切だと改めて感じました。英語漬けの一日を過ごして、すべてを英語で伝えることは大変でしたが、伝えることが出来たときは嬉しかったです。今回は貴重な経験の場を用意してくださり、ありがとうございました。

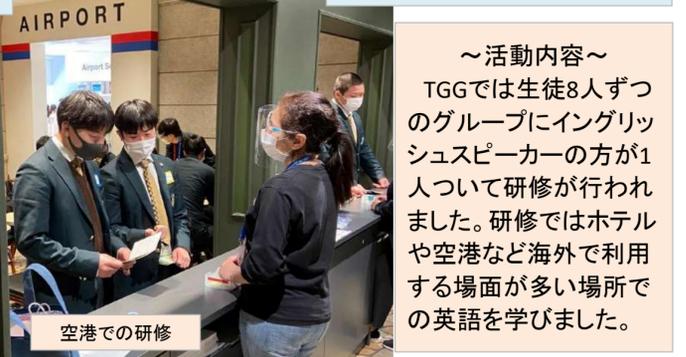
編集後記

春は、出会いと別れの季節とよく言われる。別れてしまふ人からは感謝を伝え、これからは親交を大切に積んでいくことが大切だ。それは多くの人の交流を持つことで、様々な価値観に触れ、自分自身の視野が広がっていくからだ。

さて、いま世界はウクライナとロシアによる紛争に揺れている。インターネットの発達やSNSの普及により様々な情報が行き交う現代だが、間違った情報を鵜呑みにして、この紛争が最悪な状況にならないことを祈っている。そして、私たちが正しい情報を選択して、生活していくことが大切だ。

来月から2年生は受験生として勝負の年が始まる。一年生は後輩ができて、学校の中心となる学年である。自分自身にも言えることだが、後悔しないように、後進に先を見据えて、大生か切だと思おう。

村田 圭吾②(吾妻)



空港での研修

～活動内容～

TGGでは生徒8人ずつのグループにイングリッシュスピーカーの方が1人ついて研修が行われました。研修ではホテルや空港など海外で利用する場面が多い場所での英語を学びました。



職員の方々と記念撮影